

## 仕様書（案）

### 1 委託業務名

令和8年度 熊本市浸水標識設置等業務委託

### 2 目的

洪水による浸水などの災害リスクのある区域内に居住する住民が、日常の生活空間において、災害リスクを実感できるよう、電柱等に設置する想定浸水深を示す標識を作成し、設置するもの。浸水標識の設置にあたっては、現地状況や視認性、安全性等を踏まえ、電柱等への設置場所の検討を行い、効果的かつ適切な配置計画を策定すること。

### 3 履行場所

熊本市内一円

### 4 履行期間

契約締結日から令和9年（2027年）3月17日まで

### 5 業務内容

#### （1）設置箇所の選定

浸水標識の設置場所選定にあたっては、想定浸水深が 3.0m 以下の箇所を対象とし、GIS 等を用いて分析を行い地域住民に対して効率的かつ効果的な避難行動を促すことのできる電柱等を選定し、設置前に配置計画書を発注者に提出すること。設置場所については発注者と協議の上決定するものとする。

#### （2）地域への説明

浸水標識等の設置にあたり、地域住民への説明資料作成や地域住民の浸水標識の活用の手引きの作成等、発注者の補助を行う。

#### （3）関係機関への申請

5（1）で選定した電柱への浸水標識設置にあたり、必要な占用申請等に係る協議や書類の作成を行う。

#### （4）浸水標識の作成

ハザードマップに掲載されている想定浸水深などの災害リスク示す浸水標識を作成する。

##### ① 作成枚数

280枚（縦型を基本とする）

##### ② 形状・寸法・デザイン等

別紙1「標識デザイン参考図」のとおり、熊本県のリアルハザードマップ整備方針に基づく規格・デザインを原則とし、標識デザインの編集データ（jpg、png）は委託者が準備する。

##### ③ 仕様等

###### ア 共通

- ・デザインは、シート材又はインクジェット方式等とすること。
- ・端面は、エッジテープ額縁貼り又はそれに準じた処理とすること。

- ・屋外耐候性ラミネート仕上げとすること。
- ・電柱の径に合わせてR曲げ加工すること。
- ・角は丸く（R加工）すること。

#### イ 特記仕様

種類	特記仕様	材料
タテ型 (H700×W330)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電柱に対して巻き標識板とするために、十分な柔軟性を有していること。</li> <li>・6か所にステンレスバンドを通すためのスリット穴あけ加工を行うこと。</li> <li>・電柱に巻くための樹脂製バンド（幅10mm×長さ1.2m）を標識1枚当たり3本付けること。</li> </ul>	亜鉛メッキ鋼板 又は アルミ板 暗闇対策あり

#### ④ 表示内容

標識作成にあたって、浸水深、河川名などの表示内容については、委託者が指示する内容に補正すること。

なお、作成前に、あらかじめ上記補正後のカラー原稿を作成し、委託者の承認を得るものとする。

#### (5) 浸水標識等の設置

想定浸水深を示す浸水標識及びラインシートを設置する。

##### ① 仕様・規格・デザイン等

素材:塩ビ出力シート

寸法:50 幅で柱全周

色:青

##### ② 施工方法

ラインシートの高さについては、5（1）で選定した箇所の想定浸水深を基本とし、他の掲示物の支障とならないよう配慮し、委託者の承諾を得た上で決定する。

浸水標識の高さについては、下端は路面から1.2m以上、上端は路面から3.0m以内とする。

設置にあたっては、関係法令を遵守し、受託者の責任において安全対策等を実施すること。その他事項については、委託者の指示によるものとする。

#### 6 業務完了報告

業務完了後は、業務完了報告書を提出すること。業務完了報告書には、成果品の写真（設置前、設置状況、設置完了等）を添付すること。

#### 7 その他

(1) 受託者は、本業務で知り得た情報について許可なく他に公表転用等してはならない。

(2) 5（2）にて地域の同意が得られなかった場合、標識等は設置せず、作成した標識等を成果品として委託者に提出すること。

(3) 本業務を実施する上で、新たに発生した事項及び定めのない事項等については、委託者と受託者で協議し決定する。